

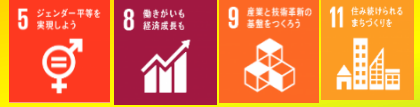


エコアレーあいち

グループ名：環境ビジネス

メンバー：大下明洋、加藤良平、鈴木和人、松岡洋人

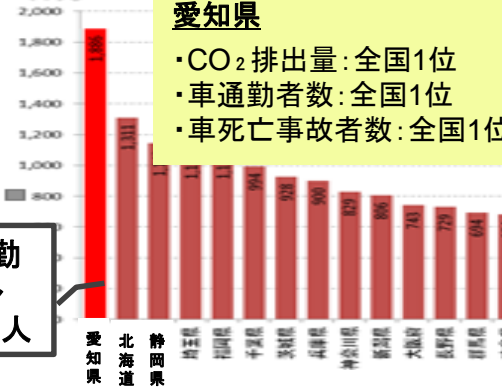
チューター：奥岡桂次郎、志水剛、東海林孝幸



現状の把握

愛知県

- ・CO₂排出量：全国1位
- ・車通勤者数：全国1位
- ・車死亡事故者数：全国1位



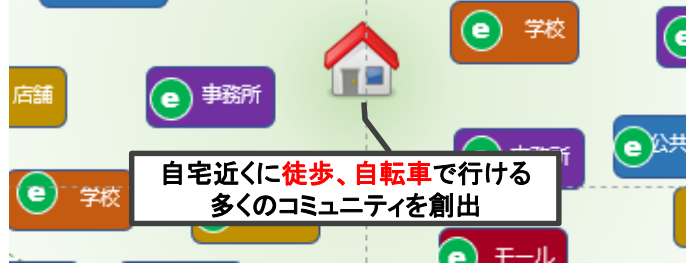
車通勤
最多
189万人

愛知県
北海道
静岡県

【出典】平成22年国勢調査（利用交通手段別15歳以上自宅外就業者・通学者の割合）より作成

20年後に向けての提言の概要

- ・**エコアレーあいち**を広域に展開しCO₂を削減。この新しいコミュニティにより、人口の過密化過疎化の抑制、女性の働きやすさの上昇、通勤時間短縮など社会問題の複数が解決に向かう

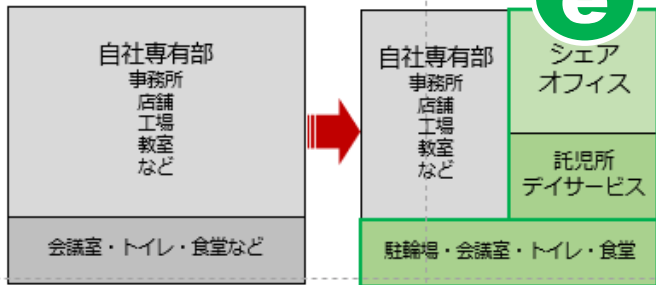


提案の内容

- ・人口減からくる余剰スペースを車移動を減らす複数のライフスタイル拠点へ転換
- ・サテライト勤務可能者は託児所などを完備した近くの**エコアレー**で勤務

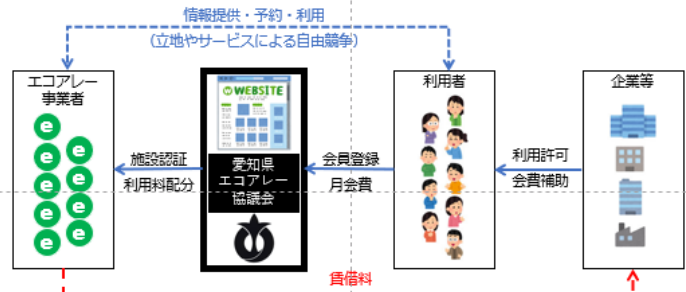
エコアレーのロゴマーク

【エコアレーとは、エコな横丁という意味の造語】



提案実現のための具体的な取組 (アクションプラン) と実現可能性

- ・協議会が施設認定と会員システムを運営
- ・利用者は月会費制(会社の補助もある)
- ・オフィス事業者は利用者数に応じて収益配分
- ・施設供与先には賃借料を還元



波及効果

- ・エネルギーのシェアリング
- ・新たなビジネスチャンス(他業種との出会い)
- ・過疎の人口流出抑制、人口過密の抑制
- ・子供と歩いて通勤、交通事故死亡率低下
- ・女性の働きやすい環境整備
- ・高齢者の活力向上と認知症予防
- ・地域コミュニティの増進
- ・様々な世代との関わりによる学習機会
- ・労働生産性の向上
- ・健康増進 ・未婚率の低下